

カルロス・ゴーン・ビシヤラ被告人に係る事実経過等

平成30年

11月19日 東京地検がカルロス・ゴーン・ビシヤラ（以下「ゴーン」）らを、金融商品取引法違反により通常逮捕

12月10日 ゴーンらを金融商品取引法違反により公判請求
(①)

ゴーンらを金融商品取引法違反により通常逮捕

12月21日 ゴーンを会社法違反により通常逮捕

平成31年

1月11日 ゴーンらを金融商品取引法違反により公判請求
(②)

ゴーンを会社法違反により公判請求 (③)

3月 6日 ゴーンを保釈 (①, ③の事実について)

4月 4日 ゴーンを会社法違反により通常逮捕

4月22日 ゴーンを会社法違反により公判請求 (④)

4月25日 ゴーンを保釈 (④の事実について)

令和元年

12月31日 ゴーンが日本の刑事司法制度を批判するとともに、現在レバノンにいるとの声明を発表した旨報道
東京地検が保釈許可決定の取消しを請求
保釈許可決定取消し